

郷土料理編

05 千葉県



すし飯(白)………300g すし飯(ピンク)…… 125g

※今回は白・ピンク共に粉末すし酢を使用しました。 べちゃっとならずに便利です。

桜でんぶ………大さじ2

卵-----1個

※厚焼き玉子にし、細く切っておく。

野沢菜……5本

※20cmくらいに切りそろえておく。

海苔全形×1枚、1/4×5枚

※海苔には縦横があるので注意。

作り方

- すし飯を部位ごとに分ける。
 白1:10g×5、白2:200g×1、白3:50g×1、ピンク:25g×5
- 2. 巻きすの上に1/4サイズの海苔を敷き、桜でんぶを薄く広げ、その上にすし飯 (ピンク)、さらにすし飯(白1)重ねる。
 - ※桜でんぶ、すし飯(ピンク)は均等に平らになるよう広げる。すし飯(白1)はピンクより幅が狭くなるようにのせる。
- 3. 巻きすごと持ち上げ海苔の両端が付かない程度に細く巻き、海苔の隙間から見えるすし飯(白1)を指で少し押し形を整える。同様のものを5つ作る。 ※桃の花の花びら部分になる。
- 4. 桃の花部分を作ります。手に持って軽く巻いた巻きすの中に、3で作った花びら用の細巻き5本と、花の中心となる厚焼き玉子を、断面を意識しながら並べる。 さらに花びらの隙間に野沢菜を1本ずつ挟み込む。
 - ※型崩れの原因になるので手のひらは開きすぎないように。
- 5.4全体を巻きすでしっかり巻き、形を整える。
- 6. 巻きすに全形サイズの海苔を縦向きに置き、左右を2cmほど開けてすし飯(白2) を広げる。
 - ※厚さが均等になるように。
- **7.**6の中央に5をのせ、巻きすで左右を寄せつつ、隙間に残りのすし飯(白3)を均等にのせ、最後に左右の海苔をしっかり合わせ形を整える。
- 8. 潰さないよう丁寧に切り分けて完成! ※切る際は包丁に酢を塗るとご飯や海苔が付きにくい。







「いわしのつみれ汁」のレシピは 、 こちらから

連載 **とんとくる家の食卓** WEB版の記事はこちらから

